

※『英語箋』の英語綴字部分については引用を省略。

同様に、上掲の『英和伊呂波通辨』1364項目めでは、見出し語「葦撥」を『英語箋』巻1の41丁裏5行下段の「葦撥」から採り、対応する英語部分については1行横の41丁裏6行下段「桔梗」の項目の英語綴字に対する振り仮名「メルロウス」を参照したとおぼしい。語彙採録の際の編者の意識の流れが窺われる目移りの事例と云えそうである。

## 5. おわりに

以上、粟田福三良『英和伊呂波通辨』（1880明治13年）をとりあげ、石橋政方『英語箋』（1861文久元年）との対照調査の結果を示した。本書は『英語箋』の影響下に成立した享受資料である可能性が高く、明治10年代における『英語箋』浸透の痕跡を示す資料として位置付ける事ができる。

### 参考文献

- 石上敏 1982 「『英語箋』の配列について」『岡大國文論考』10, pp.87-102。  
 大阪女子大学 1962 『大阪女子大学蔵日本英学資料解題』  
 酒井和子 1996 「『英語箋』の編纂意義——『改正増補蛮語箋』の削除及び改変をめぐって——  
 附『英語箋』の語彙索引及び会話分索引」林巨樹先生古希記念会1996, pp.172-125。  
 櫻井豪人 1999a 「『英語箋』の編纂方法と誤訳」『名古屋大学国語国文』84, pp.124-139  
 ——— 1999b 「『英語箋』から二つの『改正増補英語箋』へ」『日本語論究』6, pp.89-119。  
 ——— 2005 『類聚紅毛語訳・改正増補蛮語箋・英語箋』I・II, 港の人。  
 杉本つとむ 1985 『日本英語文化史の研究』八坂書房。特に pp.239-246 「『英語箋』の成立事情」の項。  
 林巨樹先生古希記念会 1996 『林巨樹先生古希記念論集甲戌論集』武蔵野書院。  
 松本隆 2007 「『横はま見やけ』附録「異国言并蘭文字」の語彙分析」『アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター紀要』30, pp.30-54。  
 丸山健一郎 2010 「『風流英国言葉初編』の成立をめぐって——『英語箋』の利用と摺物による洋学の享受——」『同大語彙研究』12, pp.1-16。  
 ——— 2013 「『当用英語集』について——『英語箋』の利用と改編——」『国語語彙史の研究』32 pp.328-314。

表5：英和伊呂波通弁と英語箋の部立て別の一致率一覧

英和伊呂波通弁		見出し語			振り仮名			カナ英語		
部立	項目数	不一致	一致	一致率	不一致	一致	一致率	不一致	一致	一致率
い	56	7	49	87.50%	10	46	82.14%	27	29	51.78%
ろ	4	0	4	100%	2	2	50%	2	2	50%
は	72	7	65	90.27%	11	61	84.72%	29	43	59.72%
に	31	6	25	80.64%	9	22	70.96%	15	16	51.61%
ほ	26	3	23	88.46%	5	21	80.76%	7	19	73.07%
へ	2	1	1	50%	0	2	100%	1	1	50%
と	38	5	33	86.84%	10	28	73.68%	12	26	68.42%
ち	26	5	21	80.76%	6	20	76.92%	11	15	57.69%
り	9	1	8	88.88%	3	6	66.66%	6	3	33.33%
ぬ	3	0	3	100%	0	3	100%	1	2	66.66%
る	1	0	1	100%	1	0	0%	0	1	100%
を	16	3	13	81.25%	6	10	62.50%	4	12	75%
わ	22	2	20	90.90%	2	20	90.90%	2	20	90.90%
か	118	20	98	83.05%	20	98	83.05%	30	88	74.57%
よ	14	1	13	92.85%	5	9	71.42%	2	12	85.71%
た	56	6	50	89.28%	10	46	82.14%	13	43	76.78%
れ	5	2	3	60%	3	2	40%	1	4	80%
そ	14	2	12	85.71%	1	13	92.85%	4	10	71.42%
つ	32	7	25	78.12%	4	28	87.50%	7	25	78.12%
ね	12	2	10	83.33%	6	6	50%	4	8	66.66%
な	29	1	28	96.55%	4	25	86.20%	8	21	72.41%
ら	10	2	8	80%	4	6	60%	3	7	70%
む	17	1	16	94.11%	2	15	88.23%	6	11	64.70%
う	39	5	34	87.17%	5	34	87.17%	18	21	53.84%
る	1	0	1	100%	0	1	100%	0	1	100%
の	12	3	9	75%	4	8	66.66%	5	7	58.33%
お	28	0	28	100%	4	24	85.71%	6	22	78.57%
く	65	6	59	90.76%	10	55	84.61%	25	40	61.53%
や	30	2	28	93.33%	2	28	93.33%	8	22	73.33%
ま	34	2	32	94.11%	6	28	82.35%	13	21	61.76%
け	23	2	21	91.30%	8	15	65.21%	7	16	69.56%
ふ	32	5	27	84.37%	12	20	65.62%	10	22	68.75%
こ	62	3	59	95.16%	8	54	87.09%	18	44	70.96%
え	3	1	2	66.66%	0	3	100%	2	1	33.33%
て	22	2	20	90.90%	5	17	77.27%	6	16	72.72%
あ	53	5	48	90.56%	12	41	77.35%	23	30	56.60%
さ	52	2	50	98.07%	13	39	75%	15	37	71.15%
き	54	8	46	85.18%	13	41	75.92%	13	41	75.92%
ゆ	15	0	15	100%	2	13	86.66%	5	10	66.66%
め	16	2	14	87.50%	3	13	81.25%	5	11	68.75%
み	37	5	32	86.48%	12	25	67.56%	7	30	81.08%
し	114	13	101	88.59%	23	91	79.82%	38	76	66.66%
ゑ	4	0	4	100%	0	4	100%	1	3	75%
ひ	60	2	58	96.66%	11	49	81.66%	15	45	75%
も	16	2	14	87.50%	1	15	93.75%	3	13	81.25%
せ	24	1	23	95.83%	3	21	87.50%	7	17	70.83%
す	35	2	33	94.28%	12	23	65.71%	12	23	65.71%
拾遺	46	7	39	84.78%	6	40	86.95%	6	40	86.95%
合計	1,490	164	1,326	88.99%	299	1,191	79.93%	463	1,027	68.92%

34. 38. 40. 41. 44. 47. 49. 52. 54.), 仮名遣い (5. 22. 42. 44.), 表記方針 (to の表記・50-56), 別語 (17. 21. 23.), 誤刻 (31. 49.) などが考えられる。

『英和伊呂波通辨』全体では、463箇所のカタカナ表記の英語の不一致がみられ、一致率は68.9% (1027/1490) である。濁点・半濁点の処理やカタカナの混同、表記方針による不一致のほか、別語による不一致も見られ、英語部分については『英語箋』以外の依拠資料が使われた可能性も考えられる。

#### 4. 考 察

3. における対照調査の結果、『英和伊呂波通辨』と『英語箋』では、見出し語の一致率が88.9%と高く、『英和伊呂波通辨』は先行する『英語箋』の見出し語をいろは順に排列して編まれた可能性が高い。ふりがなの一致率は79.9%で、濁点の処理と仮名遣いによる不一致が目立つ。カタカナ英語部分での一致率は68.9%と低く、『英語箋』以外にも依拠資料が存在する可能性がある。全体の一致率を表5として掲げる。

また、表1の右端欄を参照すると、『英和伊呂波通辨』「い」部の語順と、『英語箋』の部立ての順序に相関がみられる。これは、「い」部に限らず『英和伊呂波通辨』全体に共通する特徴である。但し、各部内での語順は必ずしも『英語箋』とは一致していない部分がある。また、編者が草稿の作成に際して『英語箋』の毎半葉または見開きの上段→下段の順で、横に語を拾っていった可能性も推察される。傍証として、『英和伊呂波通辨』において見出し語と対応しないカタカナ英語が収録されており、その一部では、『英語箋』の排列で横並びの別の見出し語に対応する英語に置き換わってしまっていることが挙げられる。

『英和伊呂波通辨』269. 順風 (をいかぜ) / クールウインド (6丁表11行上)

『英語箋』1, 1丁裏6行上 順風 (サイテカゼ) / フェウオールアブル ウインド  
1丁裏7行上 涼風 (スバシキカゼ) / クール ウインド

※『英語箋』の英語綴字部分については引用を省略。

上に掲げた『英和伊呂波通辨』269項目めにおいては、見出し語の「順風」を『英語箋』巻1の1丁裏6行目上段の「順風」から拾ったものの、対応する英語部分については1行横の1丁裏7行目上段「涼風」の英語綴字に対する振り仮名「クール ウインド」を拾ってしまったものと考えられる。

『英和伊呂波通辨』1364. 草撥 (ひはつ) / メルロウ (28丁表3行上)

『英語箋』1, 41丁裏5行下 草撥 (ヒハツ) / ロング ベツプル  
41丁裏6行下 桔梗 (キツカウ) / メルロウス

表4 : 「い」部英語の不一致箇所

英和伊呂波通弁		英 語 箋		
4	ポント	pond.	ポンド	地理
5	ストーン、フリチイ	stone-bride.	ストーン ブリジ	地理
9	デー、ヘフオール、 エストルデー	day before yesterday.	デーベフオール エストル デー	時令
10	ヨンケスト、シストル	youngest-sister.	ヨンゲスト シストル	人倫
11	コースン、セルメン	cousin-german.	コースン ゼルメン	人倫
15	フオーントル	forunder.	フオーンドル	人倫
17	スミット	crown.	コROWN	身體
21	ペーンフヲル	pain.	ペーン	疾病
22	ハウス	house.	ハウス	宮室
23	ミツチング、ルーム	inner room	インニル ルーム	宮室
25	ホールト	hord.	ホールド	宮室
31	フライイング、パン	frying-pan.	フライイング パン	器財
34	ウイルト、ホール	wild-boar.	ウイルド ボール	獸
38	サルテイン	sardin.	サルデイン	魚介
40	ストロウ、ヘルリース	straw berrees.※	ストロウ ベルリース	草
41	コンフエリレリエ、 ポリコネートム	convallaria polygonatum.	コンフエリレリエ ポリゴネートム	草
42	ウワン	one.	ウオン	数量
44	エ、トルラル	a dollar.	エ ドルラル※	数量
47	エンクリー	angry.	エングリー	依添
49	ヘーンソオルリー	painfully.	ペーンフォルリー	依添
50	ツウライフ	to live.	トウ ライフ	動字
51	ツウ、スピーキ	to speak.	トウ スピーキ	動字
52	ツウ、コーアウト	to go-out.	トウ ゴー オウト	動字
53	ツウイントル	to enter.	トウ イントル	動字
54	ツウ、プリース	to please.	トウ プリース	動字
55	ツウレスト	to rest	トウ レスト	動字
56	ツウ、レコーウル	to recover.	トウ レコーウル	動字

表2：「い」部見出し語不一致箇所

英和伊呂波通弁			英語箋		
9	再昨日	いつさくじつ	再昨	イツサクジツ	時令
14	印刻工	いんこくし	刷印師	インコクシ	人倫
25	生籬	いけがき	樹籬	イケガキ	宮室
27	色布	いろもめん	染布	イロモメン	服飾
37	烏賊	いか	墨魚	イカ	魚介
48	意叶	いにかなふ	可 <sub>レ</sub> 意	イニカナフ	依添
54	中意	いにあたる	中 <sub>レ</sub> 意	イニアタル	動字

表3：「い」部ふりがな不一致箇所

英和伊呂波通弁			英語箋		
10	妹	いもうと	妹	イモート	人倫
13	石工	いしぎいくにん	石工	イシサイクニン	人倫
16	煩卒	いしびやかた	煩卒	イシビヤガタ	人倫
19	陰囊	いんのう／キンタマ	陰囊	インナウ	身體
31	焼鍋	いりなべ	焼鍋	イリヤキナヘ	器財
40	覆盆子	いちご	覆盆子	イチゴ	草
45	一分	いつせんと	一分	シチセント※	数量
46	偽	いつわり	偽	イツハリ	依添
47	怒	いかる	怒レル	イカ	依添
49	痛的	いたしあるもの	痛アル的	イタミ モノ	依添

和伊呂波通辨「い」部における『英語箋』との見出し語ふりがなの一致率は82.1% (46/56) である。不一致の理由としては、仮名遣い (10. 19. 46.), 濁点 (13. 16. 31. 40.), 別語 (31. 47.), 誤刻 (45. 49.) が挙げられる。

『英和伊呂波通辨』全体では299箇所の見出し語ふりがなの不一致が見られ、全体での見出し語ふりがなの一致率は、79.9% (1191/1490) である。

### 3.5. カタカナ表記の英語の対照

表4は、表1から『英和伊呂波通辨』のカタカナ表記の英語部分と『英語箋』の英語へのルビ(カタカナ表記の英語)部分が不一致の27箇所を抽出したものである。『英和伊呂波通辨』「い」部における『英語箋』とのカタカナ表記の英語の一致率は、51.7% (29/56) である。不一致の理由としては、濁点・半濁点 (4. 5. 9. 10. 11. 15. 25.

図1：英和伊呂波通弁「い」部と英語箋の対照表

英和伊呂波通弁			英語箋				
1	電 いなびかり	ライトニング	電 イナビカリ	lightning.	ライトニング	巻1 2丁表4行上	天文
2	石 いし	ストーン	石 イシ	stone.	ストーン	巻1 3丁裏3行下	地理
3	岩 いは	ロック	岩 イハ	rock.	ロック	巻1 3丁裏4行上	地理
4	池 いけ	ポント	池 イケ	pond.	ポンド	巻1 4丁表4行上	地理
5	石橋 いしばし	ストーン、フリチイ	石橋 イシバシ	stone-bridge.	ストーン ブリジ	巻1 4丁表2行下	地理
6	泉 いづみ	フオーン、テイン	泉 イヅミ	fountain.	フオーンテイン	巻1 4丁表3行下	地理
7	礎 いそ	ベンキ	礎 イソ	bank.	ベンキ	巻1 4丁裏6行下	地理
8	一日 いちにち	エ、デー	一日 イチニチ	a day.	エ デー	巻1 6丁表5行上	時令
9	再昨日 いつさくじつ	デー、ヘフオール、エストルデー	再昨 イツサクジツ	day before yesterday.	デーベフオール エストル デー	巻1 6丁裏4行上	時令
10	妹 いもうと	ヨンケスト、シストル	妹 イモート	youngest-sister.	ヨンケスト シストル	巻1 7丁裏7行下	人倫
11	従弟 いとこ	コースン、セルメン	従弟 イトコ	cousin-german.	コースン セルメン	巻1 8丁表6行上	人倫
12	醫者 いしや	ドクトル	醫者 イシヤ	doctor.	ドクトル	巻1 8丁裏8行上	人倫
13	石工 いしごいくにん	ストーン、コツトル	石工 イシサイクニン	stone-cutter.	ストーン コツトル	巻1 10丁表4行下	人倫
14	印刷工 いんこくし	プリントル	刷印匠 インコクシ	printer	プリントル	巻1 10丁裏2行上	人倫
15	鑄匠 いものし	フオーントル	鑄匠 イモノシ	founder.	フオーンドル	巻1 10丁裏5行上	人倫
16	煩卒 いびやかた	アルテイルレリーメン	煩卒 インビヤガタ	artillery-man.	アルテイルレリーメン	巻1 9丁表3行下	人倫
17	頂 いただき	スマット	頂 イタダキ	crown.	コROWN	巻1 12丁表7行下	身體
18	陰莖 いんきよう／へノコ	ウイリル、メムブル	陰莖 インキヨウ	virile-member.	ウイリル メムブル	巻1 13丁表7行上	身體
19	陰囊 いんのう／キンタマ	テストイクル	陰囊 インナウ	testicle.	テストイクル	巻1 13丁表7行下	身體
20	胃 い	ストメツキ	胃 イ	stomach.※	ストメツキ	巻1 14丁裏3行下	身體
21	痛 いたみ	ペーンフアラ	痛 イタミ	pain.	ペーン	巻1 17丁表8行上	疾病
22	家 いま	ハウス	家 イエ	house.	ハウス	巻1 17丁裏5行上	宮室
23	居室 いま	ミツツシヨ、ルーム	居室 イマ	inner room	インニル ルーム	巻1 17丁裏8行上	宮室
24	礎 いしづゑ	フオーンデーシヨン	礎 イシヅエ	foundation.	フオーンデーシヨン	巻1 18丁表7行上	宮室
25	生籬 いけがき	ホルト	樹籬 イケガキ	hord.	ホルト	巻1 20丁表3行上	宮室
26	衣服 いふく	コローツ	衣服 イフク	clothes.	コローツ	巻1 20丁表6行上	宮室
27	色布 いろもめん	ダイドリンネン	染布 イロモメン	dyed-linen.	ダイド リンネン	巻1 20丁表6行下	服飾
28	印 いん	シール	印 イン	seal.	シール	巻1 24丁表6行下	器財
29	碇 いかり	エンコル	碇 イカリ	anchor.	エンコル	巻1 26丁表6行上	器財
30	磨磑 いしうす	ストーンミル	磨磑 イシウス	stone-mill.	ストーン ミル	巻1 28丁裏2行下	器財
31	焼鍋 いりなべ	フライイング、パン	焼鍋 イリナキナヘ	frying-pan.	フライイング パン	巻1 29丁裏2行上	器財
32	石麻 いしわた	エスベストス	石麻 イシワタ	asbestos.	エスベストス	巻1 34丁表6行上	玉石
33	石灰 いしはい	ライム	石灰 イシハイ	lime.	ライム	巻1 34丁表6行下	玉石
34	野猪 いのしし	ウイルド、ホール	野猪 イノシシ	wild-boar.	ウイルド ボール	巻1 36丁表8行下	獸
35	犬 いぬ	ドグ	犬 イヌ	dog.	ドグ	巻1 36丁裏7行下	獸
36	鰐 いちち	ウイーシル	鰐 イタチ	weasel.	ウイーシル	巻1 37丁表2行上	獸
37	烏賊 いか	シーケツト	墨魚 イカ	sea-cat.	シー ケツト	巻1 38丁表1行上	魚介
38	海鰓 いわし	サルテイン	海鰓 イワシ	sardin.	サルテイン	巻1 38丁表1行上	魚介
39	海蝦 いせまび	クロウフイス	イセエビ	cram-fish.	クロウ フイス	巻1 38丁表3行上	魚介
40	覆盆子 いちご	ストロウ、ヘルリース	覆盆子 イチゴ	straw berries.	ストロウ ベルリース	巻1 39丁裏5行上	草
41	萎蕤 いずい	コンフエリレリエ、ポリコネートム	萎蕤 イズイ	convallaria polygonatum.	コンフエリレリエ ポリコネートム	巻1 40丁表3行	草
42	一 いち	ウワン	一 イチ	one.	ウワン	巻1 44丁表6行下	數量
43	一斤 いっぴん	エ、ケツテイ	一斤 イツキン	a catty.	エ ケツテイ	巻1 45丁表8行下	數量
44	一円 いちどるらる	エ、トルラル	一圓 イチドルラル	a dollar.	エ ドルラル※	巻1 45丁裏1行上	數量
45	一分 いっぺん	エ、セント	一分 シチセント※	a cent.	エ セント	巻1 45丁裏2行上	數量
46	偽 いつわり	フオールス	偽 イツハリ	false.	フオールス	巻2 2丁裏8行上	依添
47	怒 いかる	エンگریー	怒 イカ	angry.	エンگریー	巻2 3丁表2行上	依添
48	意愉 いにかなふ	プリーシヨグリー	可人意 イニカナフ	pleasingly.	プリーシヨグリー	巻2 4丁表1行上	依添
49	痛的 いたしあるもの	ヘーンソオルリー	痛アル的 イタミ モノ	painfully.	ペーンフオルリー	巻2 4丁表5行下	依添
50	活 いきる	ツウライフ	活 イキ	to live.	トゥ ライフ	巻2 5丁裏6行下	動字
51	言 いふ	ツウ、スピーキ	言フ イ	to speak.	トゥ スピーキ	巻2 6丁表8行下	動字
52	出 出	ツウ、コーオウト	出ル イツ	to go-out.	トゥ ゴー オウト	巻2 6丁裏8行上	動字
53	入 入る	ツウイントル	入ル イ	to enter.	トゥ イントル	巻2 7丁表3行下	動字
54	中意 いにあたる	ツウ、プリース	中意 イニアタル	to please.	トゥ プリース	巻2 7丁裏3行上	動字
55	憩 いこふ	ツウレスト	憩フ イコ	to rest.	トゥ レスト	巻2 8丁表8行上	動字
56	癒 いやす	ツウ、レコーウル	癒 イヤス イユル	to recover.	トゥ レコーウル	巻2 8丁表2行下	動字

### 3. 対照調査

#### 3.1. 調査資料

『英和伊呂波通弁』の底本には、国立国会図書館本（関西館書庫，特49-482）『英和伊呂波通弁』のデジタル画像データを用い、適宜、架蔵本を参照した。

#### 3.2. 調査対象

今回、調査対象とするのは、『英和伊呂波通弁』所収の1541項目のうち「会話語」51項目を除く1490項目である。資料間の関係性を明らかにするため、『英語箋』と対照する。『英語箋』は、国立国会図書館本（833. I532E）のマイクロフィルムのデジタル化データを用い、適宜、櫻井2005を参照した。対照表の作成に際しては、以下の方針に拠った。

- ①見出し語の漢字については、可能な限り原資料の表記を優先するが、入力が困難な場合、適宜、異体字・旧字を通行字体に改める。
- ②見出し語の振り仮名、英語の振り仮名について小書きは使用しない。
- ③仮名の表記について、変体仮名は通行字体に、踊り字は当該の文字に改める。
- ④誤刻が疑われる箇所については表中の該当欄にこめじるし（※）を附す。

なお、表中の左端の番号は、『英和伊呂波通弁』本文の見出し語に対して1行目上段→下段→2行目上段→下段の順番で配列し附与したものである。

対照表の冒頭「い」部を表1として掲出する。

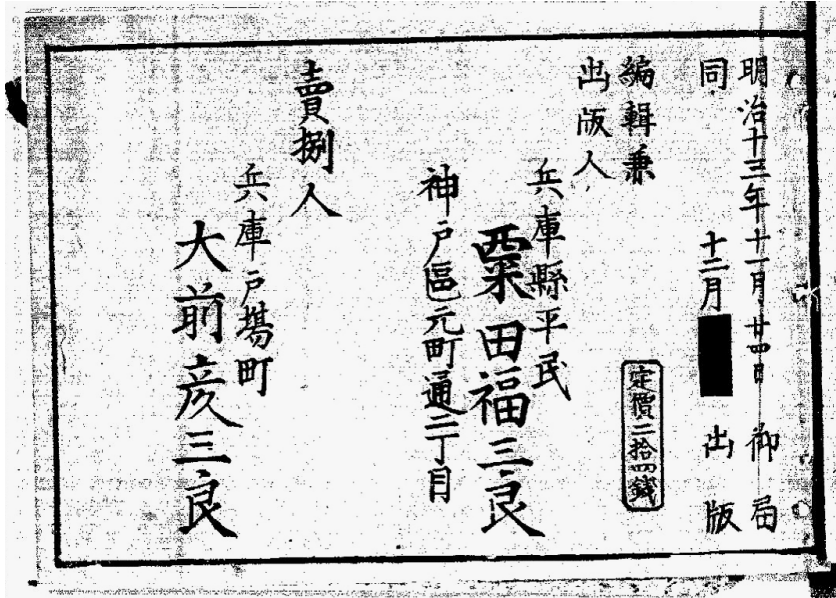
#### 3.3. 見出し語の対照

表2は、表1から見出し語が不一致の7箇所を抽出したものである。『英和伊呂波通弁』「い」部における『英語箋』との見出し語の一致率は87.5%（49/56）である。不一致の理由としては、ふりがなの影響による見出し語の変更（9. 14. 25. 27. 48.）、一般的な表記へのやわらげ（37.）、表記方針（返り点の削除：48. 54.）などが挙げられる。

『英和伊呂波通弁』全体では164箇所の見出し語の不一致が見られ、全体的な見出し語の一致率は、88.9%（1326/1490）である。

#### 3.4. ふりがなの対照

表3は、表1から見出し語のふりがなが不一致の10箇所を抽出したものである。『英



図版1：国立国会図書館『英和伊呂波通辨』（関西館書庫，特49-482）奥附部分

31丁裏5行では「会話語（はなしことば）」として51の文と対応表現を収め、31丁裏6行-32丁裏まで每半葉13行2段で「拾遺」として46項目を収める。33丁表-44丁裏までアルファベットの字体表、かなのアルファベット表記、数量や時刻、記号、末尾にカタカナの字体表が附されている。

拾遺を一つに数えると、部立ての数は49。見出し項目数は、以下の通り。

い56／ろ4／は72／に31／ほ26／へ2／と38／ち26／り9／ぬ3／る1／を16／わ22  
／か118／よ14／た56／れ5／そ14／つ32／ね12／な29／ら10／む17／う39／み1  
／の12／お28／く65／や30／ま34／け23／ふ32／こ62／え3／て22／あ53／さ52／き54  
／ゆ15／め16／み37／し114／ゑ4／ひ60／も16／せ24／す35／会話語（はなしこと  
ば）51／拾遺46

見出し項目数の合計は1541。部立てあたりの平均見出し項目数が31.4（1553÷49＝31.44…、小数点第2位以下切り捨て）、中央値（見出し項目数第25位）が「ほ」「ち」の26項目（1.6%）。「か」118項目（7.6%）、「し」114項目（7.3%）、「は」72項目（4.6%）などの部で項目数が多い。



酒井1996、英語部分の誤訳に着目しそれがオランダ語を英語に置き換えるという編纂手法に起因することを示した櫻井1999aがあり、書誌に関しては櫻井1999bが詳しい。また櫻井2005によって『類聚紅毛語訳』『改正増補蛮語箋』『英語箋』の影印・対照表・索引・解説が揃い、先行研究の総括と国語史資料としての整備がなされた。享受資料の研究では、松本2007、拙稿2010・2013などがある。

## 2. 伝本

### 2.1. 国立国会図書館本

現在、『英和伊呂波通辨』の伝本として確認できるのは、以下の1本である。

- ①国立国会図書館本（関西館書庫，特49-482）※近代デジタルライブラリで閲覧可能。  
<http://kindai.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/871330>（URLは2014.07.27.10:30現在。）

原装の表紙と綴じ糸と紙縫りを取り除き、ボール紙の表紙を附した洋装右綴じ本に改装されている（縦11.8cm×横16.9cm）。丁付はなく、本文部分は44丁。本文23丁目以降が背表紙から剥離している。また奥付で、出版日の「十八日」部分が入木で消されており、後印本であると推測される。本書が洋装に改装されている理由としては、和綴じ原装のままでは本文の一部がノドにかかってしまっており判読困難であったことなどが推測される。

### 2.2. 原装本

『英和伊呂波通辨』（個人蔵）の書誌を記す。

○寸法：縦11.8cm×横16.9cm。○装丁：木版刷刊本，楮紙，袋綴，右綴，四ツ目綴，端布アリ。○表紙：灰色地に雪章紋表紙，原題箋。○見返：「交進」。○序：ナシ。○外題：「英和伊呂波通辨」。○頭題：ナシ。○柱題：ナシ。○尾題：ナシ。○構成：本文1丁表-44丁裏，丁付ナシ。○刊記（奥付）「明治十三年十一月廿四日 御届／同 十二月十八日 出版／定價二拾四錢／編輯兼／出版人／兵庫縣平民／粟田福三良／神戸區元町通二丁目／賣捌人／兵庫戸場町／大前彦三良」

国立国会図書館本との異同は、上述の刊記の入木部分のみである（図版1参照）。

奥附に拠れば、『英和伊呂波通辨』は兵庫縣平民・粟田福三良によって編集・出版され、兵庫戸場町の大前彦三良によって売捌きがなされたようであるが、兩人については未詳である。明治13年11月24日に届けを出し、同年12月18日の出版、定価24銭とある。右綴じの横本で、1丁表-29裏5行までは、每半葉13行2段でいろは順に日本語の見出し語を掲出して対応するカタカナ表記の英語を配している（1456項目）。29丁裏6行-

# 粟田福三良『英和伊呂波通辨』について

## 丸 山 健 一 郎

### 0. はじめに

粟田福三良『英和伊呂波通辨』(1880明治13年)をとりあげる。本書は、通俗的な語学書と考えられ、日本語の見出し語をいろは順に排列し、それに対応する英語をカタカナで記した単語集である。和文も合わせると全体の項目数は1541である。アルファベット字体表やかなのアルファベット表記などを附録する。本稿では先行する石橋政方『英語箋』(1861文久元年)との対照調査、特に「い」部について抽出し、その詳細を示す。全体の調査結果から、『英和伊呂波通辨』は『英語箋』の享受資料である可能性が高い。これにより、本書は明治10年代の日本社会における『英語箋』浸透の痕跡を示す資料として位置づけることができる。

### 1. 研究状況

#### 1.1. 『英和伊呂波通辨』

現在までに、『英和伊呂波通辨』に言及した先行研究は発見されていない。

#### 1.2. 『英語箋』

『英語箋』は、長崎出身の和蘭通詞・石橋政方による意義分類体の和英対訳単語集であり、箕作阮甫『改正増補蛮語箋』(1849嘉永元年)を踏襲して編まれたものである。

部立ては、天文、地理、時令、人倫、身体、疾病、宮室、服飾、飲食、器財、火器、金、玉石、鳥、獸、魚介、虫、草、木、数量、言語(依頼名字、添字、動字、代名字)、日用語法(会話一、会話二)の順。天文から数量までが巻之一、言語と日用会話が巻之二である。『英語箋』が『改正増補蛮語箋』のオランダ語部分を英語に置き換えて編まれたものであることを大坂女子大学1962が夙に指摘している。近年の研究では、見出し語の排列を論じた石上1982、「会話」部の依拠資料を検討した杉本1985、『改正増補蛮語箋』と『英語箋』との間の削除語彙に注目するとともに、語彙と会話文の索引を示した